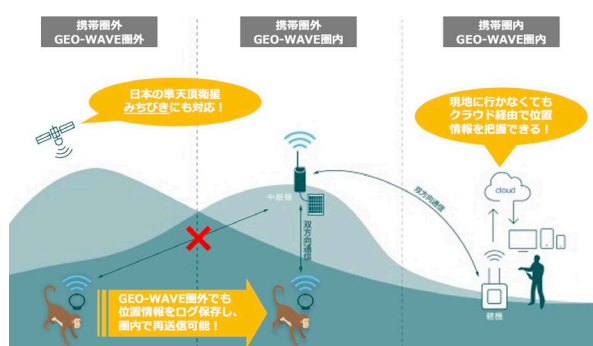




野生動物調査用 首輪型位置情報発信機【対象営農類型】



※開発中

水稻	畑作	露地野菜	施設野菜	果樹	茶
----	----	------	------	----	---

【価格】

都度お問い合わせ

 連絡先

(株) フォレストシー IoT通信事業部
03-5245-1511
fs_info@geowave.jp
<https://satoyama-connect.jp>

【製品説明】

- 野生動物に装着した首輪の位置情報を、独自の長距離無線によって広域でモニタリング可能にする製品です。
- ニホンザル等の行動を把握し追い払いに活用することで、農作物被害の抑止・軽減に貢献します。

【これまでの実績、利用者の声】

- 野生動物の位置情報が速やかにクラウド上にアップされるため、関係者の情報共有や効果的な追い払い対策への活用が期待できる。

【実施事例】



【事例説明】

- 群馬県庁様のご依頼で2018年から2020年までニホンジカの生息調査を目的として浅間山界隈で実証実験を実施。
- 栃木県庁様のご依頼で2019年からニホンザルの生息域把握と追い払いへの活用を目的として、全県的な通信インフラを構築し、実装実証実験を開始。2022年度より栃木県の「とちぎ獣害対策アドバイザー派遣事業」と併せ、独自の長距離無線を活用した獣害対策として本格運用に向けた取り組みが継続中。

<上山集落みんなの農業コンソーシアム>

【自律移動ロボット技術を用いた半自走式草刈機】



【製品説明】

- 作業者負担を減らすため、可能な限り自律的に草刈を遂行する高い自律性を持った草刈ロボットを開発。導入予定場所は、中山間地の15度以下の緩斜面、平坦地とし、天端30cm以上の畦畔での走行実証も実施。
- 導入時の農家実質負担を軽減できる雑草管理ロボットを開発。ロボットの導入により、作業者の労働時間を5割以上削減することが目標。

【対象営農類型】

水稲	畑作	露地野菜	施設野菜	果樹	茶
----	----	------	------	----	---

☞ 連絡先

(研)産業技術総合研究所
知能システム研究部門
TEL：029-861-7157
tamio.tanikawa@aist.go.jp

【研究代表機関】

(研)産業技術総合研究所

【参画研究機関】

(株)筑水キャニコム
太洋産業貿易(株)
(特非)英田上山棚田団

<(株)椿本チエイン>

【上腕作業支援用 電動アシストスーツ（開発品）】



【対象営農類型】

水稲	畑作	露地野菜	施設野菜	果樹	茶
----	----	------	------	----	---

【価格】

開発中につき未定

☞ 連絡先

(株) 椿本チエイン ヒューマンアシスト事業開発部
06-6441-0480
daisuke.ishibashi@gr.tsubakimoto.co.jp

【製品説明】（仕様は変更される場合がございます）

- 荷物を持ち上げる腕の負荷を軽減させる電動アシストスーツ。（腕のみのアシスト）腰については別途サポータ等を併用ください。なお、腕を上げ続ける作業には不向きです。
- コンパクトなリュック型なので装着がカンタン。重量も約2kgと非常に軽量です。

【これまでの実績、利用者の声】

- 収穫物を入れたコンテナを軽トラックまで移載するなどの場合に最適です。